

氏 名：庄木 里奈

学位の種類：博士（看護学）

学位記番号：甲第 243 号

学位授与年月日：2024 年 3 月 8 日

学位授与の要件：学位規則第 5 条第 1 項該当

論文審査委員：主査 米倉 佑貴（聖路加国際大学 准教授）

副査 長松 康子（聖路加国際大学 准教授）

副査 小山田 恭子（聖路加国際大学 教授）

副査 平野 裕子（長崎大学 教授）

論文題目：外国人看護師と協働するための日本人看護師向け教育プログラムの効果：
ランダム化比較試験

博士論文審査結果

本研究は、外国人看護師と働く日本人看護師の学習ニーズに基づき、インストラクショナルデザインと変容学習理論を用いて開発した「外国人看護師と協働するための日本人看護師向け教育プログラム」の効果を検証することを目的としたものである。

予備研究では、外国人看護師と働く日本人看護師が経験する困難と支援ニーズを質問紙調査およびインタビュー調査から明らかにし、その結果をもとに、教育プログラムおよび評価指標を開発・評価し、さらに、パイロット研究で教育プログラムの実施可能性と検証的ランダム化比較試験のサンプルサイズ計算のための効果量を評価した。

本研究ではランダム化比較試験により、プログラム受講直後、および 2 週間後の外国人看護師に対する異文化間感受性、外国人看護師の母国に関する知識、外国人看護師を支援するスキル、外国人看護師と働く自信に対する効果を評価した。プログラム受講 2 週間後の各アウトカム指標を主要評価項目、プログラム受講直後のアウトカム指標を副次的評価項目として設定し、すべての主要評価項目においてプログラム受講群は対照群と比較して有意に改善しており、教育プログラムの有効性が検証された。

本審査における主な指摘事項は以下のとおりであった。

- 予備研究の結果が教育プログラム、評価指標の作成にどのように寄与しているかを記述すること
- 解析時に使用した共変量の選択理由を記述すること
- 適切に欠損値を補完して、**Intention to treat** 解析を行うこと
- 教育プログラムに含まれるワークショップの実施方法の詳細を記述すること
- アウトカムの経時変化がアウトカム指標によって異なることについて考察すること
- 今後のプログラムの普及と実装に向けた展望を記述すること

修正後の論文において、上記の点について適切に修正されていることを審査員で確認した。

本研究は今後一層の増加が見込まれる外国人看護師との協働を円滑に進めるための教育を行う先駆的な研究であり、今後の発展、普及と実装が大いに期待されるものである。

以上により、本論文は、本学学位規程第5条に定める博士（看護学）の学位を授与することに値するものであり、申請者は看護学における研究活動を自立して行うことに必要な高度な研究能力と豊かな学識を有すると認め、論文審査ならびに最終試験に合格と判定する。